

死に対する勝利

2026年 2月 8日

ヨハネの福音書 14・1～3
へブル人への手紙 9・27～28
テサロニケ人への手紙 I 4・13～18
コリント人への手紙 I 15・35～58

序：大患難期の前に起こること

(1) (時系列)

- ☆①世界戦争
- ☆②イスラエルが国家として再建（離散している地から帰還）
- ☆③ユダヤ人のエルサレム奪還・統治
- ☆④北からの数ヶ国の連合軍がエルサレムに侵攻
- ☆⑤世界統一政府の出現
- ☆⑥十の王国（世界統一政府が分裂）
- ☆⑦反キリストの台頭
- ☆⑧一時的な平和と安全（⑥と⑦が進行中）
- ⑨反キリストとイスラエルの7年の契約（大患難時代のはじまり）

(2) (時系列でない＝患難期前であるがどの段階で起こるか不明)

- ☆①暗黒（第一回目、全部で5回）
- ☆②エリヤの到来（メシア再臨の備え）
- ☆③第三神殿
- ★④教会の携挙
- ⑤キリストの御座のさばき（携挙された信者への報奨）
- ⑥キリストと教会との婚姻

⑤⑥は④の結果

時系列でないことで、患難期前に起こる最も重大なこと＝教会の携挙
復習

(1) キリストの再臨は二重

- ①患難期前の空中再臨は、新約のすべての真のキリスト信者に新しい体を与えて天のすまいに迎え入れるため（教会の携挙）（信者の救い）
- ②患難期の最後の地上再臨は、神に逆らうすべての不信者をさばき滅ぼすため（不信者のさばき）
- ③旧約の聖徒たちと患難時代を通り抜けた聖徒たちは、この時は携挙されない彼らが復活するのは千年王国に入る前、そして合流、さらに天の御国へ入る

(2) テサロニケの信者たち テサロニケ I 4・13～18

- ①携挙があることは知っていた
- ②生者の携挙は知っていたが、死者（眠った信者）の携挙に関しては知らなかった
- ③「すでに死んだ信者は携挙の祝福にあずかれないのではないかと不安、心配していた
- ④パウロがテサロニケで伝道した期間は非常に短かったので、死者がどうなるかは教える時間がなかった（知らせるために手紙で書き送った）
- ⑤パウロは信者の死の状態を「眠っている」と表現：信者のみ
肉体の活動は停止、靈魂は明確な認識があり活動してる

(3) 携挙の7段階（連続して、短時間のうちに起こる）

- ①主ご自身が（神の右の座から、第一の天＝大気圏に）下って来られる
- ②号令（総司令官の）＝命令が発せられる
- ③天使長ミカエル（副官）がそれを復唱 神のご計画が動き始める
- ④神のラッパの響き：戦争や聖会へ民を招集、引き金・合図となる
- ⑤キリストにある死者がまず初めに甦る（死んだ聖徒が先）
- ⑥次に生き残っている聖徒たちが、たちまち彼らといっしょに雲の中に引き上げられる
- ⑦空中で主と会う、こうして私たちはいつまでも主とともにいるようになる

ヨハネ 14:1-3の成就

コリント人への手紙Ⅰ 15・35～58

Ⅰ. 新しいからだの必要 50節

携挙された者も復活した者も体の変化が必要

(1) 生まれながらの人間は、罪のゆえに、墮落し、死ぬべき者となった

創 2・17、3・17～19

① 霊的死 ② 身体の死 ③ 永遠の死

(2) 全人類はアダムの罪が転嫁され、神の前には有罪・死刑判決を受けている

ローマ 5・12～14

① 罪の性質 ② 罪の結果＝肉体の死 ③ この肉体のまま天の御国には入れない

Ⅱ. 新しい栄光のからだ

コリントⅠ 15・51～53 (cf. テサロニケⅠ 4・13～18)

(1) 奥義：旧約には全く啓示されていない、新約で初めて啓示されたこと
世々にわたって隠されていて、新約の聖徒に初めて知らされたこと
携挙は奥義(旧約にはない) 再臨は奥義でない(旧約にある)

(2) 皆が眠るのではなく、変えられる

① たちまち、一瞬のうちに

② 終わりのラッパが鳴る時に起こる

③ このラッパはラッパの祭りで吹かれる(短い音で吹かれ、最後に長い音
携挙がラッパの祭りの成就である)

④ ラッパが鳴ると死者は復活し、生者は変えられる

⑤ 人間の墮落(罪・死)の問題は死者の復活と生者の変化により解決

(3) 栄化されたからだ

コリントⅠ 15・35～49

① 朽ちないからだ(42、53節)

② 栄光のからだ(43節a)

③ 復活の力によるからだ(43節b)

④ 御霊のからだ(44～46節)

⑤ 天上のからだ(47～49節)

Ⅲ. 死に対する勝利

① 朽ちるもの ⇒ 朽ちないもの

② 死 ⇒ 不死

③ キリストによって与えられた罪と死に対する勝利＝復活、栄化

Ⅳ. 勝利者、希望を持つ者としての生き方(58節)

① 堅く立つ

② 動揺しない

③ いつも主のわざに励む(主に喜ばれる生活、みこころに従う)

④ 労苦は報われると確信する